

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	橋梁長寿命化推進事業	担当課	建設課
細分化した事業名			

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	誰もが安心して暮らせるまちづくり	
	政策	安全・安心に生活できる地域体制の構築	
	施策	防災体制の強化	
関連する個別計画等	韮崎市橋梁長寿命化修繕計画	根拠条例等	

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	本市管理橋梁は、建設後、相当な期間が経過しているものが多く、いままで定期的な点検、補修を行うことなく現在に至っており、今後、急速に劣化が進み、架替え等に莫大な費用を要することから、「韮崎市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の損傷劣化を修繕し、市管理橋梁の長寿命化を図る。
事業の手段	「韮崎市橋梁長寿命化修繕計画」の損傷度診断結果に基づき、橋梁の劣化・損傷が軽微なうちに補修を行うとともに、橋梁の定期的な点検を実施することにより、従来の対症療法方型から予防保全型へと管理手法を転換し、コストの縮減を図りながら長寿命化を図ることにより、安全性・信頼性を確保した道路サービスを確保する。
事業の対象	市管理橋梁

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	17,010	12,473	14,247
財源内訳	国・県支出金	8,800	5,500	
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	8,210	6,973	14,247
B	担当職員数(職員E) (人)	0.1	0.1	0.2
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	681	669	1,298
D	総事業費(A+C) (千円)	17,691	13,142	15,545
主な事業費用の説明		橋梁点検、橋梁長寿命化基本計画および実施計画策定業務委託、橋梁補修業務委託		

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 修繕計画策定のための橋梁初期点検	対象橋梁126橋(1、2級上の全ての橋梁、その他市道で橋長が5m以上の橋梁) H21,H22で66橋実施	39	21	
	2 修繕計画に基づく修繕の実施	修繕計画対象橋梁126橋のうち工事実施橋梁数	0	0	67
	3 職員による橋梁の簡易点検	市管理橋梁全て H26より実施			
妥当性		<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明	1	橋梁の初期点検は、現状を把握し、修繕計画を立てるうえで必要不可欠である。			
	2	修繕計画において、維持工事で対応する必要がある橋梁について、速やかに対応することは、予防保全という観点から重要である。			
	3	橋梁の日常点検は、異常の発見の第一歩であり、重要である。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	修繕計画策定のための初期点検実施率	実施橋梁数/対象橋梁数(126) (%)	83	100	100
	2	修繕計画に基づく修繕の実施	実施橋梁数/対象橋梁数(126) (%)	0	0	53
	3	職員による橋梁の簡易点検	実施橋梁数/対象橋梁数(208) (%)	0	0	0
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と成果の内容説明	1	対象橋梁の初期点検はすべて終了しており、成果は上がっているが、今後も定期的に専門家による定期点検を実施していく必要がある。				
	2	修繕計画に基づき、維持工事で対応可能な橋梁の修繕（67橋）は終了したが、速やかに補修が必要な橋梁について順次補修を進めていく必要がある。				
	3	職員による日常点検は、橋梁の早期異常の発見において重要であるので、今後速やかに実施していく必要がある。				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大（コストを集中的に投入する） <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善（事務的な改善を実施する） <input type="checkbox"/> 全部改善（内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要） <input type="checkbox"/> 縮小（規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する） <input type="checkbox"/> 廃止（廃止の検討が必要）
事務事業の改善案	改善の概要・方向性（いつまでに、どういう形で具体化するのか）
	26年度の改善計画（今後の事業展開説明） 平成26年度は、橋梁の日常点検実施のため、専門人員を1人配置し、市内管理橋梁全橋の点検を実施する。日常点検結果を踏まえて、要修繕橋梁について、次年度実施に向けて検討する。 平成25年度（平成26年度へ繰越）発注の、橋梁補修設計業務委託の成果を踏まえ、次年度以降の補修工事について検討する。
過去の改善経過	市管理橋梁の長寿命化を図るため、平成21年度より初期点検、長寿命化基本計画、長寿命化修繕計画を策定してきた。
課長所見	H26より専門監による日常点検を実施しており、点検は順調に推移している。補修、修繕については多額の予算が必要になるが、計画どおり事業を進めていきたい。